



B モデル

持続可能な都市デザインと
幸福度と生産性の両立

このプランについて問い合わせる >

TOUR CONTENTS

ご体感いただけるコンテンツについて

プランBの見どころ4選

見どころ1

ウェスタンハーバー

欧州初カーボンニュートラルの街・ウェスタンハーバーの訪問。地産地消のエネルギー、資源循環の仕組みの他、幅広い年齢層が交わるコミュニティづくり、生活の質を高める街のデザイン、生物多様性の保護などを紹介。



Peo

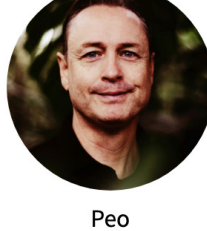
カーボンニュートラルの実現だけに留まらず、コミュニティや生態系の観点からも常に進化し続けるウェスタンハーバー！近未来の社会を体験しましょう。



見どころ2

自治体訪問

脱炭素、循環型社会にむけて積極的に取り組むマルメ市役所で、政策、取り組み、産学官民の協働などについて紹介。マルメ市は2030年までにエネルギー分野の脱炭素化を目指している。



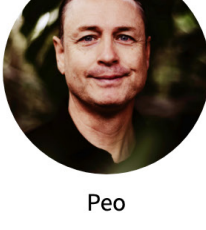
Peo

脱炭素で世界をリードする自治体になることを目標に掲げるマルメ市は、スウェーデン初のフェアトレードタウンでもあります！

見どころ3

専門家による講演

サステナブル建築およびアーバンデザイン分野で活躍する専門家による講演。本視察で見学するウェスタンハーバーでの取り組みをはじめ、北欧のサステナブルな開発・街づくりの現状、コミュニティ形成などについて専門家の視点から紹介。



Peo

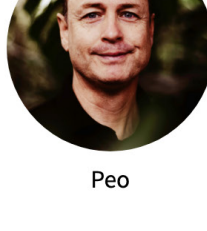
世界の建築分野のサステナビリティ潮流を知るチャンス！サステナブルで心地よい街づくりの原理原則と具体的な事例について話を伺います。



見どころ4

家庭訪問

スウェーデン人の一般家庭を訪問（単身の場合も有）。家庭ゴミリサイクル率が世界一のリサイクルシステムや、北欧のライフスタイル、暮らしの中のエコやエシカル、価値観などについて、対話を通じて理解を深める。



Peo

日々の暮らしから、働き方や子育て、そして日常のサステナビリティまで、スウェーデン人の気になるライフスタイルについてのそいてみましょう！

プランB行程表（案）

DAY1	スウェーデン・マルメ市	・スウェーデン概要レクチャー（全プラン共通） ・FIKA文化体験
DAY2	スウェーデン・マルメ市	・サーキュラーウォーク （循環型社会の取り組み見学：全プラン共通） ・自治体訪問
DAY3	スウェーデン・ルンド市	・建築専門家による講演 ・オフィス訪問 職場環境とワークライフバランス
DAY4	スウェーデン・マルメ市	・サステナブル再開発地区見学 ・家庭訪問
DAY5	スウェーデン・マルメ市	・ワークショップ（全プラン共通）



VISITING CITIES

訪問都市について

スウェーデン・マルメ市

世界で最もグローバルで多様な文化を持つ都市の一つ、マルメ市。街のスローガンは「多様性・出会い・可能性」。また約36万人(22年)の人口のうち、4割が29歳以下という特徴もあります。1990年代にサステナブルな街のリーダーになることを目指してからは、市内のバスをすべて化石燃料ゼロにするなど、徹底した取り組みが進んでいます。2006年にはスウェーデン初のフェアトレードシティに認定され、2010年にはEU初のカーボンニュートラル地区を実現しました。2030年までに街全体を100%再生可能エネルギーで賄うことを目指してさらなる取り組みを進めています。

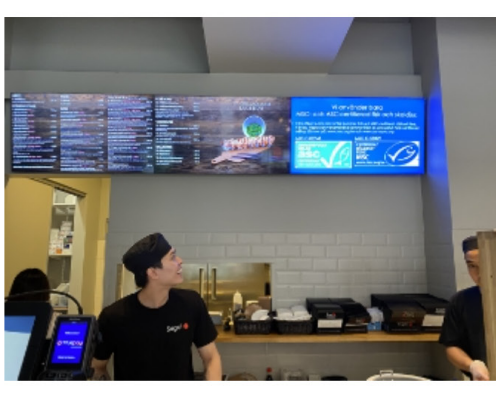


ヨーロッパ初のカーボンニュートラルな地区



マルメ市の港エリアにあるウェスタン・ハーバーは、かつて造船などの重工業で栄えた街でした。1990年代はじめに衰退してから、市民を含めた議論で決定したのは「教育と環境の街」として再開発すること。石油、石炭、都市ガス、原発を一切使わないカーボンニュートラルの街を実現しました。街の中には海を楽しむビーチやデッキ、広大なドッグラン、生物多様性を支える公園などがあり、人と環境が共生するまちづくりの可能性を実感することができます。

3人に一人が外国生まれ



移民の受け入れを積極的に行うスウェーデンですが、中でもマルメ市は186の国から集まる人々が住む、人種や文化の多様性が豊かな街で、人口の3人に一人が外国生まれとされています。異なる文化の人々が社会に馴染み、生活するために、誰もが参加できるスポーツイベントや行政サービスのサポート支援など、コミュニティ強化の取り組みに注力しています。

欧州のサステナビリティハブ「グレーター・コペンハーゲン」



マルメ市やルンド市が位置するスウェーデンの南部とコペンハーゲンを含めたエリアは、「グレーター・コペンハーゲン」と呼ばれており、欧州のサステナビリティハブとして注目を集めています。本エリアでは400万以上の人々、17の大学、85の行政が存在し、協働を通じた経済、サステナビリティ、そしてイノベーションにおけるソリューションを生み出しています。

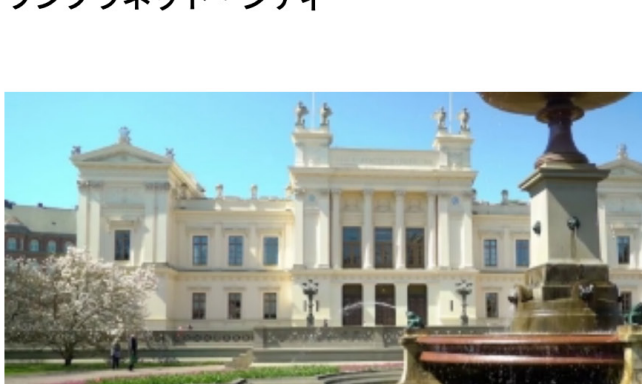


スウェーデン・ルンド市

マルメ市から電車で約30分ほどにある大学とイノベーションの街、ルンド市。1000年以上の歴史を持つ街で、歴史ある建造物がおとぎ話に出てくような街並みの雰囲気を作っています。また、1600年代から長い歴史を持つ門外大学の一つのルンド大学は、世界のトップ100大学の一つです。人口約10万人の小さな街でありながら、世界で活躍するグローバル企業やイノベーションが生まれています。



ワンブラネット・シティ



ルンド市は2007年からフェアトレードシティです。そして2022年、WWF(世界自然保護基金)により、世界一の「ワンブラネット・シティ」に選ばれました。ワンブラネット・シティの基準は、気候賢い計画や街づくりです。ルンド市民の1人当たりのCO2 排出量はたった1.6トン/年(日本人:約8トン)。市民の移動の75%はバイオガスバス、グリーン電力電車、自転車と徒歩です。市営関連の職場(市役所、病院、学校、老人ホームなど)の食品調達の63%はほぼオーガニックです。

イノベーション・シティ



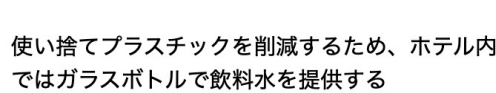
ルンド市は科学や研究に世界をリードしている街の一つです。すでに1980年にはルンド市、ルンド大学、マルメ市そして産業界が、一緒にIdeon(イデオン)サイエンスパークを設立しました。現在400企業と9000人が働いています。他にも、ルンドでは、ブルトウース、超音波診断、テトラブラック、Oatly(オートリ)、インクジェットプリンターなどが生まれました。

パートナーについて



サステナブルな宿泊と交通

※プログラムの状況や内容に応じて変更することもあります。



環境ラベル認定の電車

お申し込みと旅行条件について

旅行条件

Figure 1. The effect of the number of trials on the number of correct responses. The number of correct responses was significantly higher than the number of incorrect responses in all conditions. Error bars represent the standard error of the mean.

日本～スウェーデンの往復航空券、海外旅行保険、昼食・夕食、自宅～国内空港への移動費（往復）、シングル部屋で利用場合の追加料金、出入国における適用措置にかかる費用

ツアーパンフレットを
ダウンロードする



本サイトの画像を一部ご提供いただきました。